

港北カ

こうほくりょく
はっけん☆つうしん

発見★通信

VOL. 21

発行:平成29年3月22日

港北区の元気のもと発見!

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町 26-1
Tel.045-540-2247 Fax. 045-540-2245

地域力発見プロジェクト事務局:

港北区地域振興課地域力推進担当 福祉保健課事業企画担当

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/sinkou/kouhokuryoku/>



©横浜市港北区ミスキー



「第九」で文化芸術の気風を育くむ

～港北第九合唱実行委員会～

日本のあちこちで、年末の風物詩ともいえるベートーヴェンの交響曲第九番 第四楽章「歓喜の歌」のあのなじみのメロディが流れています。綱島地区センターを練習拠点に、港北公会堂で開催している「こうほく第九演奏会」も7回目になりました。今年度、合唱出演者108人中8割が港北区民であり、指導者も港北にゆかりのある方が多く、まさに港北が誇れる“地域のチカラ”が結集した演奏会と言えると思っています。特徴といえば、元気な高齢者が多いこと、一度経験するともっと上手に歌おうという向上心いっぱいのリピーターが多いことでしょうか。更に演奏会を聴いた方で、自分も挑戦したいという若い方も増えて一方です。全員舞台上がられるか歌の出来よりそちらが心配の種です。

主催者として目標達成の目安で嬉しいのは、聴い



て下さる皆様が“感動しました”という声を寄せてくださることです。また、参加者自身があの難曲に挑戦すること、少しずつ上達したと実感できること、プロの音楽家の方々と同じ舞台に立って「第九」を歌える喜びにつきますと思います。「第九」だけでなく年間を通して、様々な曲で発声練習もしています。一度、綱島地区センターを覗いてみて下さい。ほら楽しい歌声が聴こえてきませんか?

花と緑のまちづくり ～球根ミックス花壇づくり～

～大倉山夢まちづくり～

私たち大倉山地区では、数年前から太尾堤緑道を中心に数十本の桜の木を植え「太尾小学校～資源循環局間」の桜ロードなどが整備されました。併せて太尾南公園を中心に「大倉山さくらまつり」を開催しています。大倉山の全町会・商店街・地域の団体が一体になって模擬店や芸能イベントを開催しており、住民の皆様が交流する絶好の機会となっています。

今年度は、その太尾南公園前の緑道に球根ミックス

花壇を新設しました。昨年12月に近隣の保育園児の参加や地域公園愛護会のメンバーも交え、チューリップ・クロッカス・フリージアなど35種1,700球の球根をみんなで楽しく投げ植え、現在それらの球根が順々に芽を出し、早咲きの花が咲き始めています。今後、この花壇の周囲にはサツキ、アジサイ、ドウダンツツジ等の綺麗な花の植栽コーナーを設け、桜に続き一年を通して楽しめる花壇づくりを推進します。緑道での散歩やこの地を利用したウォーキングの企画など、健康で住み良いまちづくりを目指した活動をしていきます。



「あなたの出番」係レポート

～女性サロン・NPO 法人福ちゃんパワー～

「あなたの出番」係は平成24年に発足、港北区のいきいき運動の支援を受けて、横浜市港北区の表谷、篠原地区を主な対象として、高齢者福祉の援助、ボランティア活動を続け、家庭内外の掃除、草取り、付添等を15分間で250円（1時間で1000円）の安価な費用で行い、地区の皆様にご喜ばれております。

スタッフには上記地区の婦人部員による「女性サロン」、およびNPO法人福ちゃんパワーのそれぞれのメ

ンバーがあたり、「あなたの出番」係の連絡担当を置き、10人弱のスタッフが活動しています。毎年依頼件数、活動時間は増加し、平成28年度の年間依頼件数は600件を越えており、今後も益々増加の見込みで、最近では依頼地区も菊名、大豆戸、綱島方面まで伸びています。

今後も増加を見込み、技術の研修、人材の育成に努力し、皆さんの期待に添いたいと考えています。よろしくご依頼致します。



「流域の素材を使って迷路を作ろう！」親子講座

～NPO法人街カフェ大倉山ミエル～

2月5日、鶴見川バリケン島プロジェクトと、絵本の店ともだちやとの共同で、「流域の素材を使って迷路を作ろう！」親子講座を企画しました。

自然素材は、子どもたちを飽きさせません。一つ一つが大きさも色も匂いも違います。五感を使って、迷路を仕上げていきました。迷路づくりは、素材を選んだり、ドングリが転がっていくルートを考えたり、



出来上がれば遊ぶこともできるとても手ごろな工作です。隣の親子さんの迷路を見たり、素材がたりなければのこぎりを使ったりと、一人ひとり出来上がり方が違って、午前午後と定員いっぱいの人気講座となりました。改めて、このような講座は、参加の敷居を下げ、次の機会に親子をつなぐことを実感しました。

NPO法人街カフェ大倉山ミエルは、場所や、人、体験が揃うと、新しいことが始まるきっかけとなる、こういった小さな日常的な場づくりを地域の中で続けています。今年度は、地域情報発信、子ども食堂、認知症カフェといった事業に取り組みました。



その先にあるもの…まりおんの夢 the Movie

～港北区民映画製作委員会～

「港北区民35万人でつくる！そして港北区内での出来事を題材、港北区内オールロケ」をテーマに、区内在住・在勤・在学の方を対象にキャスト&スタッフを集い、総勢60名余りで映画製作を始めました。この映画製作は、内容は基よりそれ以上に製作過程を大切に「今度の映画、〇〇屋の〇〇さんが出演するらしいよ!」「〇〇さんの兄弟が出演するみたい!」「〇〇地区センターの〇〇さんも出演しているらしい!」な

ど、まるでお祭りに参加するような映画作りになっています。そして「まりおんの夢 the Movie」は小学生マーチングバンドの活動を題材にしたストーリーですが、テーマは繋がりです。親と子、祖父母と孫、先生と生徒、お隣同士など様々な人たちが果たして繋がっていけるのか？地域の皆さんが毎年楽しみにしている祭りの如く、この映画製作を通じて新たな繋がりが生まれることに期待しています。



親子でチャレンジ「クイズ港北ものしり博士」

～港北ものしり協議会～



港北ものしり協議会は親子で一緒に考える「ものしりクイズ」を各地のイベントで提供しています。出題は三折で横浜、港北区、鶴見川など地域に関する問題です。話題性のある、そして親子で一緒に考えられる問題はないかと仲間といつもあたまを抱えています。出題はイベントの主旨にあった内容にしていますが、鶴見川流域の自然、いきもの、防災、スポーツ、歴史、建造物に関するものなど多岐にわたります。メ

ダルチャレンジコースと題した問題にチャレンジした子どもたちには、手づくり金メダルを贈呈しています。□ファンファーレで金メダルを首にかけてあげます。喜ぶ親子の達成感ある表情を見るのが楽しみです。アンケートを集計すると親の方が勉強になったとの感想が多くあります。5年目の「港北ものしり博士事業」はこの活動を永く続けられるようスポンサーを探しています。



28年度の地域のチカラ応援事業 最終報告会・交流会開催

3月4日（土）、慶應義塾大学日吉キャンパス「来往舎」において、地域のチカラ応援事業の最終報告会・交流会が開催されました。

第1部は12団体の最終事業報告、第2部は参加者全員で情報交換をはじめとしたイキイキ交流会を行いました。また会場には、その他8団体の活動紹介の展示も行われ、終始歓談の音が響き渡っていました。

29年度の公開提案会が4月22日（土）、区役所で開催予定です。みなさま是非ご参加ください。

